

関数 $f(x) = e^{x^2}$ の $x = 1$ における微分係数は $f'(1) = \boxed{\text{(え)}}$ であり, 関数 $g(x) = \sqrt{ex} - ex$ ($x > 0$) の $x = e$ における微分係数は $g'(e) = \boxed{\text{(お)}}$ である.

また, 関数 $h(x)$ を合成関数 $h(x) = (g \circ f)(x)$ で定めると, 曲線 $y = h(x)$ 上の点 $(1, h(1))$ における法線の傾きは $\boxed{\text{(か)}}$ である.

(23 茨城大 後 工 1(3))

【答】	(え)	(お)	(か)
	$2e$	$\frac{1}{2} - e$	$\frac{1}{(2e-1)e}$

【解答】

$f(x) = e^{x^2}$ を微分すると

$$f'(x) = e^{x^2} \cdot 2x \quad \therefore f'(1) = 2e \quad \dots\dots(\text{答})$$

である. $g(x) = \sqrt{ex} - ex$ ($x > 0$) を微分すると

$$g'(x) = \frac{1}{2\sqrt{ex}} \cdot e - e = \frac{\sqrt{e}}{2\sqrt{x}} - e \quad \therefore g'(e) = \frac{1}{2} - e \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

$h(x) = (g \circ f)(x)$ のとき

$$\begin{aligned} h'(x) &= \{g(f(x))\}' = g'(f(x))f'(x) \\ &= \left(\frac{\sqrt{e}}{2\sqrt{e^{x^2}}} - e \right) \cdot (2xe^{x^2}) \\ \therefore h'(1) &= \left(\frac{1}{2} - e \right) \cdot (2e) = (1 - 2e)e \end{aligned}$$

であるから, 曲線 $y = h(x)$ 上の点 $(1, h(1))$ における法線の傾きは

$$-\frac{1}{h'(1)} = \frac{1}{(2e-1)e} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.